

M-GTA入門

+事例で深める分析のプロセス

2026年9月19日 (土)

10:00~11:50

会場● 埼玉県立大学

参加費● 3,000円 (会員・非会員)

参加資格● 大学院生・研究者・テーマに関心がある方

申し込み期間● 2026年3月30日(月)~7月31日(金)

研修会終了後にオンデマンド配信を行います。
対面で参加された皆様には研修会修了証を発行します。

M-GTA (修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチ) は、当事者の語りに基づいて、概念を育て、実践で活用できる理論を生み出すための日本発の質的研究方法論です。

本研修会では、東京成徳大学応用心理学部教授 濱口佳和先生をお招きします。濱口先生は発達臨床心理学、発達心理学を専門とし、攻撃性、いじめ、社会的情報処理、養育行動など、人の内的プロセスの理解に関する研究を幅広く行ってこられました。また、グラウンデッド・セオリー・アプローチ (GTA) の解説や、修正版 M-GTA を用いた内的変容プロセスの研究など、当事者の語りに基づく質的分析にも精力的に取り組まれています。

濱口先生の長年の研究、指導経験から、M-GTAについて具体的な研究事例をもとに、概念生成や分析のプロセスを段階的にわかりやすく紹介いただきます。質的研究を初めて学ぶ方にも理解しやすい内容です。是非、ご参加ください。

講師 濱口 佳和 氏

東京成徳大学応用心理学部教授



博士(心理学)、専門は教育心理学、発達心理学
日本教育心理学会理事・日本心理学会代議員
日本カウンセリング学会機関誌編集委員長
千葉県公認心理師協会理事
千葉県野田市いじめ問題再調査委員会委員長
国連地域間犯罪司法研究所 (UNICRI) アドバイザー
(2023-2024)



ご予約は
こちらから

埼玉県立大学



せんげん台駅

東武スカイツリーライン

研究会に関するお問い合わせ先 hckensyu@gmail.com
(研修委員長 大場良子)

駅から徒歩または
朝日バスを利用